

# 岐阜県家庭教育学級実践事例

## 在宅取組型(小学校)

学校名等	神戸町立北小学校
実施日時	令和7年12月27日(土)～令和8年1月6日(火)
会場	各家庭
参加人数	全校児童201名とその保護者
学習課題(分野)	ふれあいぽかぽか大作戦(家族の大切さ)
運営者の願い	冬休みは、年末年始をふくみ、家族でのふれあいや団らん・共同作業など、家族で共に過ごす時間をもちやすい期間である。家族の誰かと何かを一緒に取り組むことを通して、改めて家族で過ごす楽しさを味わったり、家族がふれあう大切さに気付いたりしてほしいと願って、この取組を行っている。

### 学習の内容

#### 「ふれあいぽかぽか大作戦」家族と一緒にやってみよう

##### <取組方>

年末年始に、家族でのふれあいや団らん・共同作業など、ともに過ごす時間をもつ。子どもと家族のだれとでもよいので取り組む。取組内容とやってみた感想を子どもと保護者が記入する。

(例) 大掃除, 料理づくり, かるた, 読み聞かせなど

##### <取組内容>

(人)

	合計	1年	2年	3年	4年	5年	6年
大掃除・部屋の片づけ	47	6	7	8	11	8	7
家族でお出かけ・初詣	27	8	4	4	6	5	0
料理(たこ焼き・お菓子・餃子など)	26	3	6	3	4	5	5
餅つき・餅づくり	25	6	3	3	5	5	3
かるた・ゲーム	23	3	4	6	5	4	1
家族団らん(本読み・部屋飾りなど)	20	6	4	1	3	2	4
おせちづくり・おせちを食べる	11	0	1	2	0	6	2
その他	11	1	0	3	1	4	2

##### <児童・保護者の感想>

(2年児童) げんかんそうじで、台をどけてみたらごみがたくさん出てきて、そこごみをとるとききれいになりました。

(3年児童) ケーキを作る時は大変だったけど、食べたらおいしかった。

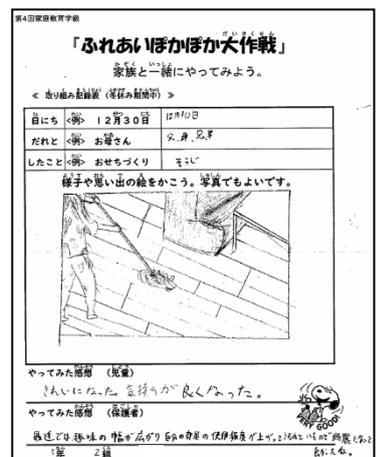
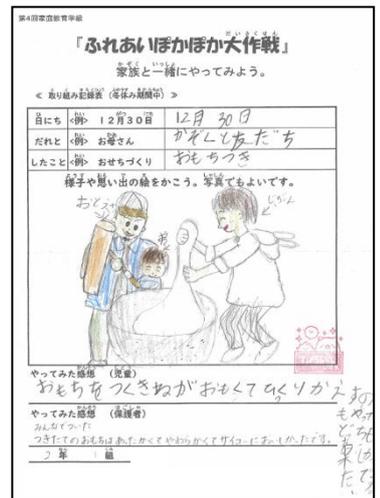
(6年児童) 筑前煮づくりで、こんにゃくを手でちぎるのが楽しかったです。

(1年保護者) いつもお手伝いをしてくれるのですが、この日も楽しんで家中ピカピカにしてくれました。

(4年保護者) おもちをかえすのがむずかしく、とても重かったです。昔の方たちはこの作業をしていたと思うと、大変だったと思いました。貴重な体験ができて楽しかったです。

(5年保護者) たこ焼きを焼くのは以前より上手になっていました。自分で作った料理をみんなが喜んで食べてくれるのはうれしいね。また一緒にやろうね。

(6年保護者) 蔵の隅の方をしっかりとやってくれてきれいになったのと、モップの裏の汚れがなくなるまで拭いてくれて助かりました。



### 子どもの成長の喜び

家族と一緒に何かをすることによって、お子さん(お孫さん)の成長を感じることができる。感想から、家族の笑顔がとてもよく伝わってきた。



### 年末年始の行事の大切さ

大掃除やお餅つき、おせちづくりなど、この時期にしかできないことができるので、よい取組だと思う。伝統的な行事が大切にされていることが分かった。